

研究課題名 高齢者施設における QFT-Plus の検討

本調査研究は、九十九里ホームの医療関係者および利用している方々の協力により、同意を得た上で採取した血液検体を使用して、第 4 世代の QFT 検査として発売された QFT-Plus と Tスポットとの検査結果を比較することにより、QFT-Plus に期待されている結核感染の検出感度の増加などともなう有効性等について検討するものです。

本調査研究は、ちば県民保健予防財団倫理審査委員会の審査結果（承認）を踏まえて理事長が許可した研究であり、九十九里ホームの医療関係者および利用している方々のうち同意が得られた方から採取した血液を使用し、データの解析等も含め 2020 年 3 月まで行います。

本調査研究における個人情報等の扱いは以下のとおりです。

1. 本研究は研究について十分な説明を行い、自由意思により文書にて同意をいただいた方を対象とします。同意後でも同意撤回書の提出により研究への協力の取り消しはいつでも行うことができ、同意撤回による不利益はありません。
2. 対象者の皆さまの個人情報を削除した上でデータの分析を行います。同意が撤回された場合は速やかにデータセットから当該者のデータを削除します。
3. 研究の成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、個人が特定できる情報を公開することはありません。

本調査研究では、研究への協力をいただいた方を対象としておりますが、同意を取り消したい場合やお問い合わせ等につきましては、下記までご連絡ください。

研究責任者 総合健診センター・センター長 鈴木公典